

平成25年1月28日開会  
平成25年1月28日閉会

# 平成25年第1回鳥取県西部広域 行政管理組合議会臨時会会議録

鳥取県西部広域行政管理組合議会



# 平成 25 年第 1 回 鳥取県西部広域 行政管理組合議会臨時会会議録

~~~~~

## 議事日程

平成 25 年 1 月 28 日 午後 2 時 00 分開議

- 第 1 議席の指定
- 第 2 会議録署名議員の指名
- 第 3 会期の決定
- 第 4 議案第 15 号 平成 23 年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算認定について
- 第 5 議案第 1 号 鳥取県西部広域行政管理組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定について  
議案第 2 号 平成 24 年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算（補正第 2 回）

~~~~~

## 本日の会議に付した事件

議事日程第 1～第 5

~~~~~

## 出席議員（16 人）

- |      |      |      |      |      |       |
|------|------|------|------|------|-------|
| 1 番  | 野坂道明 | 2 番  | 渡辺穰爾 | 3 番  | 松井義夫  |
| 4 番  | 笠谷悦子 | 5 番  | 石橋佳枝 | 6 番  | 伊藤ひろえ |
| 7 番  | 遠藤通  | 8 番  | 松下克  | 9 番  | 岡空研二  |
| 10 番 | 橋井満義 | 11 番 | 野口俊明 | 12 番 | 青砥日出夫 |
| 13 番 | 長谷川盟 | 14 番 | 村上正広 | 15 番 | 佐々木秀明 |

16番 日野尾 優

~~~~~

欠席議員（ 0人）

~~~~~

説明のため出席した者

|            |      |      |                     |        |      |
|------------|------|------|---------------------|--------|------|
| 管理者        | 米子市長 | 野坂康夫 | 副管理者                | 日吉津村長  | 石 操  |
| 副管理者       | 大山町長 | 森田増範 | 〃                   | 南部町長   | 坂本昭文 |
| 〃          | 伯耆町長 | 森安保  | 〃                   | 日南町長   | 増原 聡 |
| 〃          | 日野町長 | 景山享弘 | 〃                   | 米子市副市長 | 角 博明 |
| 教育長        |      | 北尾慶治 | 事務局長                |        | 前谷 覚 |
| 消防局長       |      | 桑名 強 | 事務局次長兼総務課長          |        | 足立信二 |
| 消防局次長兼総務課長 |      | 亀尾 崇 | 事務局環境資源課長           |        | 森岡重信 |
| 事務局施設課長    |      | 斉木豊司 | 事務局主査兼総務課<br>入札財政係長 |        | 神庭千秋 |

~~~~~

事務局の職員

書記 板井 寛典

書記 加藤 公教

~~~~~

午後 2 時 01 分 開会

○議長（松井義夫） これより、平成 25 年第 1 回鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会を開会いたします。

直ちに、本日の会議を開きます。

~~~~~

## 諸 般 の 報 告

○議長（松井義夫） 日程に先立ち、諸般の報告をいたします。

地方自治法第 292 条において準用する同法第 121 条の規定により、本日の会議に説明のため、出席を求めた者の職氏名は、お手元の報告書のとおりでありますので、ご了承願います。

次に、監査委員から報告のありました例月出納検査の結果については、お手元にその写しを配布しておりますので、ご了承願います。

なお、本日の議事日程は、お手元に配布しております日程書のとおり行いたいと思います。

この際、新しく本組合議会議員となられました南部町議会選出、青砥日出夫議員をご紹介いたします。ごあいさつをお願いします。

○青砥日出夫議員 南部町議会議長の青砥でございます。昨年の選挙で議長を拝命いたしまして、西部広域行政管理組合の初めての重責でございますが、何分、右も左もわかりません。しっかり勉強してですね、鳥取県西部の安心安全なまちづくりに寄与したいというふうに思っております。よろしく願いいたします。（拍手）

○議長（松井義夫） 次に、議会閉会中に、組合議会委員会条例第 8 条第 1 項の規定により、常任委員の選任を行い、総務消防教育常任委員に、南部町議会選出、青砥日出夫議員を指名しましたので、ご報告いたします。

~~~~~

## 第 1 議席の指定

○議長（松井義夫） それでは、日程第 1、議席の指定を行います。

先ほどご紹介いたしました青砥議員の議席は、組合議会会議規則第 3 条第 1 項の規定により、12 番に指定いたします。

~~~~~

## 第2 会議録署名議員の指名

○議長（松井義夫） それでは、日程第2、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、組合議会会議規則第47条の規定により、8番、松下議員及び16番、日野尾議員を指名いたします。

~~~~~

## 第3 会期の決定

○議長（松井義夫） 次に日程第3、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（松井義夫） ご異議なしと認めます。

よって、会期は本日1日と決定いたしました。

~~~~~

## 第4 議案第15号

○議長（松井義夫） 次に、日程第4、議案第15号を議題といたします。

これより、決算審査特別委員会の審査報告を求めます。伊藤委員長。

○決算審査特別委員長（伊藤ひろえ）（登壇） 決算審査特別委員会の審査報告をいたします。

平成24年10月の組合議会定例会におきまして、本委員会に付託されました議案第15号、平成23年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計の決算認定については、閉会中の継続審査とさせていただき、12月26日に委員会を開催し、審査いたしました。

本議案の審査に当たりましては、執行部に対しまして、決算書、主要な施策の説明書などに基づき、詳細な説明を求めるとともに、必要な資料も要求し、そのうえで、予算執行が、関係法令に沿って、適正に行われたのかどうか、また、それぞれの事業が効果的、効率的に行われ、西部圏域の住民サービスや福祉の向上にどのように貢献したか、などの視点から慎重に審査を行いました。

審査の過程におきまして、委員から随意契約について、以下のとおり要望がござい

ましたので、ご報告いたします。

組合事業の特殊性から、随意契約とならざるを得ない契約があるのは、理解できるものの、入札による契約のさらなる推進を、また、毎年度、同一の相手方との契約の場合のコスト削減の方策として、複数年契約の検討を引き続き進めていただくよう要望いたしました。

このような審査の経過を踏まえ、議案第15号について採決いたしましたところ、全会一致をもって、本議案を認定すべきものと決しました。

以上をもちまして、決算審査特別委員会の報告を終わります。

○議長（松井義夫） これより、質疑に入ります。

別にないものと認め、質疑を終結いたします。

○議長（松井義夫） これより、討論に入ります。

別にないものと認め、討論を終結いたします。

○議長（松井義夫） これより議案第15号を採決いたします。

委員長の報告は、原案認定であります。委員長の報告のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（松井義夫） ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり認定されました。

~~~~~

## 第5 議案第1号及び第2号

○議長（松井義夫） 次に、日程第5、議案第1号及び第2号の2件を一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。野坂管理者。

○管理者（野坂康夫）（登壇） ただ今、一括ご上程をいただきました議案第1号及び議案第2号について、ご説明を申し上げます。

まず、議案第1号は、鳥取県西部広域行政管理組合財政調整基金条例の一部改正について、お願いするものでございまして、今回の改正は、リサイクルプラザをはじめとする組合各施設におきます基幹改良事業等の大規模な投資的事業が、平成25年度以降数年間続き、事業の財源となる市町村負担金の増額が見込まれますことから、大規模事業実施年度に大きく増加いたします市町村負担の変動を緩和いたしますため、財政調整基金が本来持っております中長期的視野に立った年度間の財政調整を行うという目的を明確化いたしまして、財政調整を図りやすくするよう、所要の改正を行う

ものでございます。

続きまして、議案第2号は、平成24年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計予算の第二回補正について、お願いをするものでございまして、今回の補正は、職員の希望退職に係ります2名分の退職手当を増額いたしておりますほか、普通建設事業費では、病院群輪番制病院設備整備事業におきまして、2病院に対します県補助金が不採択となったことによりまして、補助金を減額いたしております、起債等の特定財源を伴う事業につきましても、契約実績等により、減額をいたしたところでございます。これに加えまして、災害復旧事業費といたしまして、古峠山無線中継局の落雷被害復旧工事費を新規計上し、物件費その他につきましても、入札、契約実績や、年度内の執行状況等を勘案して、減額を行っております、積立金につきましても、今回補正予算におきます市町村負担金減額可能額の一部によりまして、次年度以降に増加が見込まれます市町村負担金を平準化し、財政調整を図るため、財政調整積立金の積立をいたすものでございます。

次に、これに対します歳入についてでございますが、退職手当の増額に伴いまして退職積立基金繰入金を増額し、事業費の確定や補助採択の確定に伴いまして、国、県の補助金や組合債を増減させておりますほか、前年度繰越金を財源充当し、事業費の減額などに伴いまして市町村負担金を減額いたしております。

その結果、今回の補正予算におきましては、歳入歳出それぞれ、874万9,000円を増額し、補正後の予算額を58億5,759万2,000円といたしたところでございます。

以上、各議案につきまして、ご説明を申し上げましたが、よろしくご審議をいただき、ご賛同を賜りますよう、お願いを申し上げます。

**○議長**（松井義夫） 管理者からの説明は終わりました。

これより、2件に対する質疑に入ります。質疑はございませんか。

**○10番**（橋井満義） 議長。

**○議長**（松井義夫） 橋井議員。

**○10番**（橋井満義） これについては、一括しての質問でもよろしいでしょうか。銘々の議案、今、一括説明がありましたが、補正予算、聞いてよろしいでしょうか。

**○議長**（松井義夫） 一括にしてください。

**○10番**（橋井満義） 補正予算のですね、2点ほど些細なことで内容をお伺いしたいな、ということがありまして、質問させていただきたいと思っております。

まず、財産収入のところ、歳入の部分についてなんです、財産収入の物品売払収入がですね、137万2,000円出ておりますが、これの中身はどういったものの売却で補正前8万円からこれだけの増額になったのかということとですね、それから雑入の部分で、古峠山（「ふるとうげ」と発言）無線中継局のうんぬんということで共済金が払われていると、これはどの辺りの、どげなものかということとをまず、この

2点を説明いただきたい。

○**消防局次長兼総務課長**（亀尾 崇） 議長。

○**議長**（松井義夫） 消防局総務課長。

○**消防局次長兼総務課長**（亀尾 崇） まず、物品売払収入につきまして、私の方からご説明いたします。

これにつきましては、消防の車両、これは23年度に更新をいたしまして、古い車両を廃車にいたしました分でございます。皆生の梯子車、南部、伯耆の消防ポンプ自動車各1台、それから中山出張所の救急自動車、それから消防局の作業車、以上5台について、24年度に入札により廃車いたしました、物品売り払いをいたしましたものでございます。以上でございます。

○**事務局次長兼総務課長**（足立信二） 議長。

○**議長**（松井義夫） 足立事務局総務課長。

○**消防局次長兼総務課長**（足立信二） 雑入の方の共済金でございますけど、全国市有物件共済会からのものでございます。以上でございます。

○**10番**（橋井満義） 議長。

○**議長**（松井義夫） 橋井議員。

○**10番**（橋井満義） 場所とか、うんぬんとか詳細な部分がわかればいいんですけど。どこで、どういうものかというのが、私ではわかりませんので。

○**消防局次長兼総務課長**（亀尾 崇） 議長。

○**議長**（松井義夫） 消防局総務課長。

○**消防局次長兼総務課長**（亀尾 崇） 災害共済金の406万4,000円でございますが、これは、古峠山の無線局、「（えっ）」と呼ぶ者あり）古峠山の無線局でございますが、「（どこの、どの辺のものですか）」と呼ぶ者あり）溝口と、「（日野町と江府町の境）」と呼ぶ者あり）旧溝口町と江府町の境にあります古峠山という山がございます。そちらに管内全域カバーできますように、無線局を設置いたしております。これが、昨年9月4日の落雷の被害がありまして、これにつきまして市有物件災害共済会から災害見舞金をいただいたものでございます。以上です。

○**10番**（橋井満義） わかりました。

○**議長**（松井義夫） ほかに質疑はございませんか。

ほかにないものと認め質疑を終結いたします。

ただいま議題となっております2件につきましては、お手元に配付しております付託区分表のとおり、それぞれ所管の常任委員会に付託いたします。

委員会審査のため暫時休憩いたします。

休憩 午後2時17分

## 再開 午後3時02分

○議長（松井義夫） 休憩前に引き続き、会議を開きます。

これより、2件の議案について各委員会の審査報告を求めます。

はじめに、総務消防教育常任委員会の審査報告を求めます。橋井委員長。

○総務消防教育常任委員長（橋井満義） はい、議長。

○議長（松井義夫） 橋井委員長。

○総務消防教育常任委員長（橋井満義）（登壇） 総務消防教育常任委員長の橋井でございます。我が常任委員会に付託をされました報告をただいまよりさせていただきます。

総務消防教育常任委員会の審査報告を申し上げます。

当委員会に付託されました議案2件について、先ほど委員会を開き、審査をいたしました結果、まず、議案第1号、鳥取県西部広域行政管理組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定につきましては、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、議案第2号、平成24年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算、補正第2回のうち、当委員会の所管事務部分につきましては、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上で審査報告を終わります。

○議長（松井義夫） 次に、民生環境常任委員会の審査報告を求めます。野坂委員長。

○民生環境常任委員長（野坂道明） 議長。

○議長（松井義夫） 野坂委員長。

○民生環境常任委員長（野坂道明）（登壇） 民生環境常任委員会の審査報告をいたします。

当委員会に付託されました議案1件について、先ほど委員会を開き、審査をいたしました結果、議案第2号、平成24年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算、補正第2回のうち、当委員会の所管部分につきましては、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で審査報告を終わります。

○議長（松井義夫） 以上で、委員長の報告は終わりました。

それでは、ただいまの委員長の報告に対する質疑に入ります。

（「なし」と呼ぶ者あり。）

○議長（松井義夫） 別のないものと認め、質疑を終結いたします。

これより討論に入ります。討論はございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり。)

○議長(松井義夫) 別のないものと認め討論を終結いたします。

これより、2件の議案を順次採決いたします。

はじめに、議案第1号、鳥取県西部広域行政管理組合財政調整基金条例の一部を改正する条例の制定についてを採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、原案可決であります。原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(松井義夫) ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

次に、議案第2号、平成24年度鳥取県西部広域行政管理組合一般会計補正予算、補正第2回を採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、原案可決であります。原案のとおり可決することにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○議長(松井義夫) ご異議なしと認めます。

よって、本件は、原案のとおり可決されました。

~~~~~

閉 会

○議長(松井義夫) 以上で、本臨時会に付議された事件は、すべて議了いたしました。

これをもって、平成25年第1回鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会を閉会いたします。

午後3時08分 閉会

地方自治法第292条において準用する同法第123条第2項の規定により署名する。

鳥取県西部広域行政管理組合議会議長

同 議員

同 議員